

報道発表

令和4年4月22日
名古屋税関
豊橋税関支署



令和4年3月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年3月分について、輸出は「船舶類」などが増加したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが減少したことから対前年同月比0.1%の減少となった。また、輸入は「鉄鋼」などが減少したものの、「航空機類」、「自動車」などが増加したことから、同7.9%の増加となった。

その結果、差引額は1,475億円（同3.5%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,170億円	▲0.1%	695億円	+7.9%	1,475億円	▲3.5%
	2カ月ぶりの減少		2カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)船舶類	29億円	全増	輸入	増加品目	(1)航空機類	16億円	全増
		(2)その他の化学製品	28億円	+14.0%			(2)自動車	585億円	+2.4%
		(3)プラスチック	6億円	+84.0%			(3)重電機器	13億円	637倍
	減少品目	(1)自動車	2,045億円	▲1.4%		減少品目	(1)鉄鋼	30億円	▲11.3%
		(2)鉄鋼	20億円	▲35.6%			(2)米	—	全減
		(3)非金属鉱物製品	0億円	▲94.3%			(3)植物性原材料	2億円	▲46.8%
地域別動向			北米、西欧が減少、中南米は増加			地域別動向		アジア、北米が増加、西欧は減少	

（参考）ドルレートは、115.86円（前年同月比8.1%、8.73円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。